別紙（参考様式）

令和8年度　体育に関する指導改善計画

三原市　立　田野浦　小学校

令和7年度の重点課題

・全国平均値（令和6年度）を上回る種目
が、4/16＝25%と前年度より5種目減っている。男女ともにボール投げ以外の種目が課題である。
・男女ともに、「ボール投げ」 が前年度と比較して改善したが、その他の項目が下回った。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○体育授業の改善
・体力低下の実態を分析し、運動の楽しさや特性に触れるような体育の授業を考え、実践するために、長期休業を活用し、研修を行った。
○平均値の提示
・新体力テストを実施する際、全国平均値を提示し、目標をもって取り組むことができた。
○運動に慣れさせる
・学級遊びを積極的に行ったり、児童会を中心に全校遊びを実施したりした。
・長期休業での家庭学習に体力づくりを取り入れ、習慣化させた。
・講師を招いてACPを実施し、運動に苦手意識がある児童も楽しく運動をすることができた。その後、体育の授業の予備運動としてもACPを取り入れた。

令和8年度新体力テストの結果　県平均値（令和7年度）・全国平均値（令和7年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.52	22.52	39.07	42.34	48.48	9.07	145.72	22.76	55.97

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.81	18.86	42.42	39.22	41.19	9.63	133.86	13.53	55.25

■ 県平均値かつ全国平均値未満

令和8年度新体力テストの結果　県平均値（令和8年度）・全国平均値（令和7年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.52	22.52	39.07	42.34	48.48	9.07	145.72	22.76	55.97

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.81	18.86	42.42	39.22	41.19	9.63	133.86	13.53	55.25

■ 県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	88.00	8.00	0.00	4.00

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	49.00	39.00	6.00	6.00

重点課題

情意面での課題

・運動やスポーツをすることが好きかという質問に対して肯定的に答えた割合が男子96%、 女子88%で、全体的に好きな児童が多いことがわかるが女子の割合が男子よりも8%少ない。
・全体の9%の児童が否定的に答えた実態があるので、授業に目標をもたせ、達成感を味わうとともに運動が楽しい思えるような授業づくりを行う必要がある。

体力面での課題

・全国平均値（令和7年度）を上回る種目が13/16（81%）と前年度（25%）より大幅に上回っているが、男女共に立ち幅跳び（跳躍力や瞬発力）に課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○体育授業の改善
・本時のねらいを明確にし、児童に十分な運動量を確保した授業づくりを行う。
・主運動につながるACPを取り入れることで、児童が楽しみながら運動できるようにする。
○ICTの活用
・主運動の参考となる画像や動画を紹介することで、体の使い方やコツがわかる授業づくりを行う。
・自分の動きを動画で撮影し、見返す場面を取り入れることで、客観的に自分のフォームや動き方を理解できるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

○継続的なトレーニングの実施
・週に1回朝ドリルの時間を活用して、運動の基本となる走の運動（主に持久力）に継続的に取り組む。
○委員会による実践
・体育委員会や児童会を中心に、運動や遊びを企画し、楽しみながら運動に取り組めるようにする。

令和9年度の重点目標値

○新体力テストの県平均かつ全国平均値を上回る種目を85%以上にする。（14/16種目）

○「運動やスポーツをすることが好き」の質問において肯定的に答える児童の割合を、男女とも90%以上とする。

○「立ち幅とび」を県平均値かつ全国平均値以上にする。